

第8回 清瀬市長期総合計画策定審議会

1 開催日時

令和7年10月29日（火）18時00分から20時00分まで

2 場所

清瀬市役所3階 庁議室

3 会議内容

（1）開会

（2）第7回会議の会議録確定

事務局から、資料1を提示し、委員から承認を受けた。

（3）パブリックコメントの結果について

事務局から資料2-1及び資料2-3に用いて説明した。

（4）計画に対する意見の反映について

事務局から資料2-2及び資料2-3を用いて、将来像ごとに修正箇所や修正理由等を説明し、審議会委員から以下のとおりご意見やご質問をいただいた。

ア 7ページの「すべての子ども」と記載があるので、どこかに「インクルージョン」という言葉を入れておいた方が良いと思う。

イ 9ページ目の②に、「高める取組」が重複している部分があるので修正した方が良い。10ページ目の③に「人と関わりながら自己を成長させる力が育まれ、」とあるが、文末にある「環境を整えます」と繋がるように修正した方が良いと思う。

ウ 9ページの⑤について、前回の審議会にはなかった「連携・一貫教育校や義務教育学校など、」が追記されている理由を教えてほしい。

事務局 経緯を確認後、審議会委員の皆様に共有させていただきたい。

エ 9ページ、外国人の子女に対する支援について追記してほしい。

オ 11ページの各タイトルの文末表現について、「～を提供します」という言葉を、本文中の「充実させます」や「創出を図ります」等に変更してはどうか。

カ 10ページの②について、「地域総がかり」という言葉に違和感がある。

事務局 教育マスタープランで使われている言葉であり、受け手によって違和感はあるかもしれないが、学校だけでなく、地域や家庭含めて総がかりで子どもを育っていくという趣旨で記載している。

キ 学校経営に対して、地域から意見を申し出ていこうというコミュニティースクールの取組を行っている。子どもたちを育していくためには、学校や保護者だけではなく地域の力が大事だということがここ数年言われてきている。教育委員会の中では、「地域総がかり」という言葉が使われている。まだ浸透していないので、違和感がある方もいるかもしれないが、地域全体という言葉を「地域総がかり」

- という風に表している。
- ク 11ページにあった「提供します」という文末表現に対する意見に関連して、17ページの文章中に「提供します」とあり、タイトルには「推進します」とある。文末表現について、全体的に見直した方が良いと思う。
- ケ 19ページの②について、「男女とも」という表現に修正することは難しいということで、内容的には良いと思うが、パブリックコメントに対する市の考え方を示す場合、「女性に限られていることから」という表現の仕方は、誤解を招くので、法律に基づいて記載している等の理由を明記した方が良いと思う。
- 事務局 パブリックコメントに対する市の方針については、ご助言を踏まえ、文章表現を変えて記載したいと思う。
- コ 16ページの③、④のタイトルにある「～を整備します」と17ページの③のタイトルにある「～の整備を推進します」にはどのような違いがあるのか。
- 事務局 今、具体的に言葉の意味を説明できる状況ではないが、各施策の文末表現については、全体的に精査したい。
- サ 17ページの③に「東京都や医師会および近隣自治体」とあるが、公用文の書き方に倣って「東京都、医師会及び近隣自治体」と修正した方が良いと思う。
- シ 19ページの施策名は「ジェンダー平等社会の推進」とあるが、②や③は女性だけを対象にした支援が記載されている。今回の修正が難しくても10年後は変えた方が良いと思う。
- ス 読み手は、男女共同参画センターの施策であることは分からないので、清瀬市がジェンダー平等社会への取組の中で、女性を強調しているように見える。誤解がないようにしておくべきだと思う。
- 事務局 10年後を見据えた理想的な姿と、それに紐づく現実的な事業を考えたときに、落としどころを見つけるのが難しい。しかし、いただいたご意見を持ち帰り、所管部署と改めて調整したい。
- セ 19ページのジェンダー平等のところについて、大人のジェンダーだけにしか目が向いていないように見える。子どもたちが勇気をもって自分のジェンダーを主張できるような環境をつくることが大事だと思う。子どもが安心して主張できるような環境を整えていくことを明記してほしい。また、全ページにある「めざすべき姿の実現に向けた施策推進の方向性」の「めざすべき」は漢字の方が読みやすいと思う。
- ソ 10ページの②には「多様な主体と連携し」とあるが、26ページの②には「地域団体や」とある。文言を統一した方が良いのではないか。
- タ 28ページ④の「また」が繰り返されているので、二つ目の「また」は「さらに」などに修正した方が良いと思う。全体的に、段落を変えていたり変えていなかったりするので、統一した方が良いと思う。
- チ 防災の協力農地の活用について、基本計画に掲載してほしい。災害が起ったときに、農地が利用できることを市民に知ってほしい。
- 事務局 他の施策とのレベル感を統一させる必要があるので、防災協力農地については、

- 実行計画レベルで記載したいと思う。
- ツ 28ページ②にある「事前の情報提供」とあるがどういう意味か。
- 事務局 在宅避難については、有事の前から情報を提供していくという趣旨。
- テ 在宅避難になるかどうかは起きてからしか分からぬのではないかと思う。
- 事務局 災害が起きる前に、在宅避難になった場合にも市民の方に安心していただきたいという趣旨。
- ト 「在宅避難者に対しては」ではなく「在宅避難についても」に修正してはどうか。
- 事務局 そのように修正する。
- ナ 28ページ②の4行目に「要配慮者」という言葉があるが、この文章を見ると、在宅避難の場合に限って、要配慮者への支援を行うように読み取れてしまう。清瀬は福祉のまちでもあると思うので、在宅避難に限らない書き方を検討してほしい。
- 事務局 趣旨としては、在宅避難に限ったものではなかったが、書き方を工夫して分かりやすい文章にしたい。
- ニ 27ページの10年後の姿に「地域の生態系」とあるが、「地域」は削除した方が良い。
- ヌ 27ページ③が追記された趣旨を教えてほしい。
- 事務局 都立公園の面積の要件を満たす公園については、都立公園としての整備を目指していくという話が議会でも上がっており、市として推進していくために計画に掲載することとした。
- ネ 前回の審議会の意見を受けて、31ページの②に、秋津駅整備について追記されているが、基本計画に掲載して大丈夫か。予算などの問題もあると思うが府内で意識統一はできているか。
- 事務局 秋津駅の8号踏切の道路拡幅の事業には既に着手しており、整備を進めているので、市としては、総合計画に位置付けるという方針でいる。
- ノ 36ページ②にある、公共施設再編や市有の低・未利用地について、将来財政がひっ迫して有効活用もできない場合、売却も想定した文言にした方が良いのではないか。
- 事務局 公共施設関連の計画にて、今のご意見のような趣旨の内容は示している。
- ハ 31ページの④に「都市高速鉄道12号線等」とあるが、他の路線も考えているということか。
- 事務局 具体的なことが決まっているわけではないが、他にも路線があるので、都市高速鉄道12号線に限った内容になるのを防ぐため、「等」と表記している。
- ヒ 33ページの①や②について、ハラスメント対策についても包含した内容に修正してほしい。
- 会長 今の時間で出し切れなかつた意見についてはご意見シートを活用してほしい。また、本日の会議が最後となるので、本日出た意見と追加の意見の反映については、会長一任で事務局と調整してよろしいか。
- 委員 承認。

(5) その他

事務局から、資料3を用いて今後のスケジュールとこれまでの感謝を伝え、閉会となつた。